

雲南会 おんせん 第2号

～母校とともに歩む～
＜令和元年12月1日発行＞

師走の候、雲南会温泉支部会員の皆様にはご健勝にてご活躍のこととお慶び申し上げます。
平素は、支部運営に格別なるご高配をいただき、誠に有難く衷心より厚く感謝とお礼を申し上げます。
さて、役員任期3年の最終年度となった本年度は、皇位継承により平成から令和に元号が改められ、新しい時代がスタートしたところですが、去る6月8日(土)に開催した総会で決議いただきました事業計画のうち、「会報」の発行につきまして、昨年度の第1号に続き、このほど第2号として発行することにいたしました。
この「会報」を通して様々な情報等を提供することにより、会員相互の共通理解と認識の向上を図るとともに、支部運営の更なる充実、強化に結び付けられるよう願っておりますので、皆様には趣旨をご理解いただき、ご笑覧くださるようよろしくお願いいたします。
なお、年末に差し掛かり、寒さも一段と厳しさを増してくるものと思われませんが、会員皆様にはお身体ご自愛いただき、ご家族皆様ともどもに元気で新しい年を迎えられますよう祈念いたします。(支部長 勝部博充)



令和元年6月8日(土)、午後6時30分から温泉交流センターで開催した通常総会の集合写真

【通常総会開催】

6月8日(土)、午後6時30分から温泉交流センターを会場に、会員64人中、鳥谷紀幸顧問を含む20人の出席(委任状出席者を除く)と、来賓として三刀屋高校の倉崎千草校長先生、本部事務局長の細木竜次先生をお迎えした中、本年度の通常総会を開催しました。

開会に先立って校歌を斉唱し、続いて開会行事及び挨拶を終えた後、堀江研次会員を議長に選出し、第1号議案 平成30年度事業報告について から 第4号議案 令和元年度一般会計収支予算(案) まで審議を行ないましたが、いずれも原案どおり可決、成立し、名実ともに新年度の活動をスタートすることになりました。

また、総会終了に引き続き、倉崎校長先生、細木先生を交えた懇親会の席を設けましたが、大いに盛り上がって文字どおりの親睦強化が図られ、有意義な時間を過ごすことが出来ました。



司会進行
川本 巧副支部長



校歌斉唱 (波清く三刀屋川流るところ……)



倉崎千草校長先生



細木竜次先生



堀江研次議長





鳥谷紀幸顧問の発声による「カンパイ！」



倉崎校長先生(左)と細木先生(右)

【親睦事業「ボーリング大会」】

本年度の事業計画に掲げた親睦事業の実施について役員会で協議し、その内容を「ボーリング大会」に決定、期日を11月10日(日)、会場を出雲センターボウルとして参加者を募りました。

参加申し込みは10人と少なかつたものの、予定どおり開催し親睦と交流を図りました。大会ということで意気込みは充分に感じられましたが、数十年のブランクが災いしてスプリットやガーターでスペアを取ることもままならず、オープンフレームの連続に肩を落とす場面が多く見られました。



<成績表>

氏名	1ゲーム	2ゲーム	HC	合計	順位	備考
勝部 博	94	161	0	255	1	賞(地元特産品)
堀江 嘉廣	139	113	0	252	2	賞(地元特産品)
川本 巧	133	107	0	240	3	賞(地元特産品)
亀山 一敏	121	113	0	234	4	
難波 誠	95	137	0	232	5	
勝部 博充	118	110	0	228	6	
勝部 光江	110	94	20	224	7	ストライク賞
鳥屋原 進	78	129	0	207	8	
中村 典子	97	91	18	206	9	ブービー賞
中村 美幸	90	93	18	201	10	

※HC(ハンディキャップ) → 女性50~60歳台…1ゲーム当り9点、同70歳台…同10点(年齢は数え年)

大会終了後の反省懇親会は、希望者が小人数(5人)であったため、場所を奥出雲町三成の「味奈里」に変更して行ないました。

【雲南会本部総会開催】

令和元年度雲南会総会が10月13日(日)、午後2時から三刀屋交流センターにおいて開催され、温泉支部から8人が出席しました。(当日は10人出席の予定でしたが、都合により2人欠席となりました)



総会会場



松原俊博会長



倉崎千草校長



祝宴会場



三刀屋高校吹奏楽部の演奏



温泉支部から出席した8人

【令和元年度温泉支部通常総会支部長あいさつ】

失礼いたします。

令和元年度、雲南会温泉支部の通常総会開会に当たり、一言ごあいさつを申し上げます。

まずもって顧問の鳥谷紀幸様を始め、会員皆様には週末の貴重な時間帯にもかかわらず本総会に足をお運びいただき、誠に有難うございます。

また、本日は公私ともにご多用の中、遠路をいとわず三刀屋高校及び雲南会本部から倉崎千草校長先生、細木竜次先生に來賓としてご臨席を賜りましたこと、支部を代表して心より厚く感謝とお礼を申し上げます。皆様ご承知のように、昨年度までお世話になっておりました佐藤校長先生、駿馬先生お二方ともこの春の人事異動により高校を離れられることになりまして、只今、ご紹介申し上げますように、後任として倉崎校長先生、細木先生を本席にお迎えしたところであります。両先生には後程、自己紹介に合わせてごあいさつと学校紹介をしていただくことにしております。どうぞよろしくお願ひいたします。



さて、去る4月1日、天皇陛下のご退位に伴いまして元号が改められ、5月1日から「令和」元年がスタートすると同時に、皇太子様が天皇に、雅子妃が皇后に即位され、名実ともに新しい時代が幕を開けましたが、この皇位継承が、平成にも増して日本の平和と皇室の繁栄、そして国民の豊かな暮らしをもたらす礎となることを念願するものであります。

前置きが長くなりましたが、本日は令和元年度の通常総会ということで、新体制による任期としては3年度目、最後の1年の支部運営を進めていくこととなります。一昨年、61名の会員をもって新たなスタートを切った温泉支部であります。昨年度も各地区幹事及び評議員の皆様のご努力、そして会員各位のご理解もあって、活動の原資となります会費を完納いただいたことに対しまして、この場をお借りして改めて厚くお礼を申し上げますとともに、今後の支部運営の更なる強化、発展に結び付けなければならないものと、その責任の重さを感じております。

そうした状況を踏まえまして、この後、お手元の議案書に基づきまして、昨年度の事業及び決算報告、本年度の事業計画及び予算についてご提案申し上げたいと思っておりますが、支部運営を充実させることが雲南会の活動推進の一助となるべく、役員、会員が一体となって、一歩ずつ先に進めることができますよう提出議案にご理解いただきますとともに、それぞれご承認、ご可決賜りますようよろしくお願ひ申し上げまして、はなはだ簡単ではありますが開会のあいさつといたします。

なお、亀山一敏幹事長につきまして、本日、欠席であります。5月の始め、農作業中の事故により大怪我をされました。事故当日はドクターヘリで島根医科大学へ搬送され、しばらく集中治療室で手当てを受けた後、一般病棟へ移り、その後の経過が順調であったため、今週に入って平田総合医療センターへ転院して療養を続けられております。

手術をしないことを選択されたことにより、療養機関が長くなり、6週間の加療が必要とのことですが、リハビリ等も考えると7月末までは入院生活が続く見込みであり、当分の間、幹事長不在で支部運営を続けていくこととなりますので、皆様方の格別なるご理解、ご協力のほど、重ねてよろしくお願ひいたします。

【特別寄稿】

《倉崎千草三刀屋高校校長、平成31年4月着任》

温泉支部の皆様、日頃は三刀屋高校の教育活動にご理解及び多大なるご支援をいただきまして、誠にありがとうございます。34代校長として着任しました倉崎千草と申します。どうかよろしくお願ひします。

6月8日に温泉交流センターにおいて総会が開催され、初めて参加させていただきました。飯南高校勤務の頃、自転車ロード競技に出場する生徒の応援に、あるいはインターハイ・ボート競技の役員として、このセンターの前を通過して「さくらおろち湖」に通いましたので、不思議なご縁を感じたところです。

さて、11月現在の高校の様子を簡単にご紹介します。3年生の就職希望者はほぼ内定をいただきました。多くの生徒が地元の職場で今後とも雲南会の皆様にお世話になることと存じます。進学希望者は本格的な受験シーズンに突入。一足早く本番を迎える推薦入試等



に向け、遅くまで個別指導を受ける姿が見られます。さらに1月の大学入試センター試験を見据え、放課後の自学、週末の模試と頑張っています。

1、2年生は教科の学習に加えて、総合学科の目玉である「探究学習」に継続的に取り組んでいます。2年生は、10月に3泊4日の東京研修を行ないました。卒業生・森山洋二氏の講演、企業や大学、施設の見学など貴重な体験を重ねて全員元気に帰ってきました。来年度からは研修先を台湾に移します。新たな学びが広がるよう企画しているところです。

部活動での活躍についても随時ホームページにアップしていきますので、ぜひご覧ください。先日のソフトボール中国新人大会では男子が準優勝、女子が3位と大健闘しました。文化部も放送部、演劇部が中国大会出場権を得ています。中国大会以上に進出する部活動又は個人に対しては雲南会から激励金を頂戴しており、生徒たちの励みになっています。誠にありがとうございます。

部活動以外にも、有志が雲南市の「若者チャレンジ」に応募したりボランティアに参加したりして、地域を舞台に交流の輪を広げ学びを深めています。時には壁にぶつかり、悩みながらも新たな自分を発見し成長していく姿は頼もしい限りです。

5年後に100周年を迎える三刀屋高校。雲南会の皆様から「100周年は、現役・卒業生が一つになってパワーアップするチャンスである」とのお言葉をいただきました。生徒数減少が切迫した課題ですが、皆様からお知恵とお力添えをいただき、よりよい環境で子どもたちを育てていきたいと思えます。今後とも温かいご支援・ご協力をいただきますようお願いいたします。

《細木竜次教諭、平成3年卒、高校43期、雲南会事務局長》

雲南会温泉支部の皆様には平素より多大なるご支援、ご協力をいただき誠にありがとうございます。今年度より事務局長を拝命いたしました細木竜次です。よろしくお願いいたします。

6月8日に雲南会温泉支部総会が温泉交流センターで開催され、多くの方にご出席いただきました。私事ではありますが温泉地区に親戚があり、小さい頃は温泉地区に行ったことを思い出します。総会後の懇親会でも楽しい時間を過ごすことができました。重ねて感謝申し上げます。

10月13日には三刀屋交流センターで雲南会総会が開催されました。雲南市長速水雄一様、雲南市副市長藤井 勤様をはじめ110名を超える方々にご出席をいただき、盛大に開催されました。温泉支部からも多くの方にご出席いただき誠にありがとうございました。

7月より雲南会のホームページを立ち上げ、各支部総会の様子や活動を掲載しております。今後も支部での情報をお寄せいただきたいと思います。

本校は創立95年を迎え、5年後の令和6年に創立100周年を迎えます。来年度には準備委員会を立ち上げ、徐々にではありますが準備を進めてまいります。今後ともご支援を賜りますようお願いいたします。

大学入試改革や新教育課程実施に向けた転換期を迎える中で本校も変化に対応した教育実践の取り組みを行なっております。ICT機器の導入や魅力化コーディネーターとのキャリア教育の実践など多岐にわたる進路に対応した人間形成を実践しているところです。

今後とも三刀屋高校にご支援、ご協力をいただきますようお願いいたします。



【平成31年度、令和元年度温泉支部事業等実施状況】

- ・ 4/20(土)第1回三役会、笑ら炎
- ・ 4/28(日)第1回役員会、温泉交流センター
- ・ 5/28(火)第2回三役会、さくらおろち事務所
- ・ 6/8(土)通常総会、温泉交流センター
- ・ 8/25(日)雲南会役員会、三刀屋高校
- ・ 9/20(金)第3回三役会、さくらおろち事務所
- ・ 9/28(土)第2回役員会、温泉交流センター
- ・ 10/13(日)雲南会総会、三刀屋交流センター
- ・ 10/15(火)第4回三役会、さくらおろち事務所
- ・ 11/7(木)第5回三役会、さくらおろち事務所
- ・ 11/10(日)親睦事業、出雲センターボウル
- ・ 11/29(金)第6回三役会、さくらおろち事務所